



広瀬中学校だより

平成30年度 5月号
平成30年5月31日
文責：校長 吉牟田浩一

広瀬小・中合同の避難訓練(地震・津波)を行いました！

5月11日(金)に、地震・津波を想定した避難訓練を広瀬小学校と合同で行いました。前半は、まず、各学校において事前指導を行った後「地震発生！」の放送により、身の安全の確保→グラウンドへの避難→人員や傷病者の確認・報告までの訓練を行いました。

後半は、「大津波警報の発令」を受けて、中学校の校舎の2・3階に避難する訓練を行いました。中学生は、一時避難したグラウンドから校舎の2・3階に移動し、小学生の待機場所を準備して待ちました。小学生は広瀬小学校から歩いて中学校に移動し、さらに階段を上げて2・3階に避難しましたが、誰一人私語をすることなく真剣に取り組む姿がとても素晴らしいと思いました。



その後、中学生は体育館に移動して宮崎北消防署の方から、防災対策に関する講話をしていただきました。なお、今回の避難訓練では、地域の皆様が、中学校に避難する小学生を各ポイントで見守り、その後に中学校に避難するという訓練に参加していただきました。ご協力いただきました地域の皆様、広瀬小学校の先生方ありがとうございました。



広瀬中学校 新たなる改革 生徒総会を行いました！

5月29日(火)に本校体育館において、平成30年度の生徒総会が行われました。生徒たちは、事前に個人や班・学級で中心議題の「広瀬中学校 新たなる改革」について話し合い、学級全体の意見として一つに集約したり、各委員会への質問や意見、学校への要望事項等について意見をまとめたりしてきました。当日は、生徒会長の菊池厘澄さんのあいさつに続いて、議長の川崎寛太君と副議長の山路未来さんの司会で、今年度の生徒会年間活動計画や専門委員会活動計画、生徒会スローガンの提案等についての審議を行いました。また、「広瀬中のあいさつをよりよくする」こと等について、白熱した討議が行われましたが、生徒自身が、よりよい広瀬中学校にするために真剣に考え、活発に意見交換を行うことは、誇りに思える広瀬中学校づくりをはじめ、宮崎市が推進している、自治会の活性化や地域まちづくりにつながるものであり、たいへん頼もしく思いました。



1年生 「あすチャレ！ School」を行いました！

5月30日(水)に本校体育館において、1年生を対象に「あすチャレ！ School」を行いました。この学習は、パラリンピックのアスリートとの交流やスポーツ体験を通して他者のことを自分のこととして考える心や、障がいとは何かを考えること。また、可能性に挑戦する勇気や「夢」・「目標」をもつ力を養うこと等を目的に実施しました。

当日は、2000年シドニーパラリンピックで車いすバスケットボール日本代表キャプテンを務められた、根木慎志さんに講師として来ていただき、車いすバスケットボールの紹介やデモンストレーション、さらには、生徒や職員による試合を行いました。生徒たちからは、「車いすの操作が難しかったけれど、楽しかった。」等の感想が聞かれました。

根木さんから「障がいとは何か」「できるできないに関係なく、最後までチャレンジすることが大事」「人は応援されると頑張れる。周囲の人を皆で応援して欲しい。」等の話がありました。最後に、生徒を代表して、中城岳斗君が講師の根木さんにお礼の言葉を述べて学習を終わりました。

